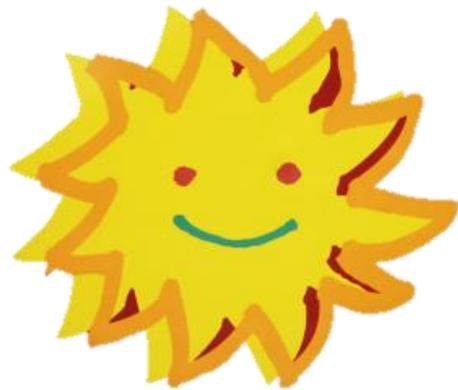


ひかいの子植物園

～五感を刺激～

植物・砂・水・泥だんご



社会福祉法人 誠信会 ひかいの子保育園

心癒される風景がある園庭



植物



砂

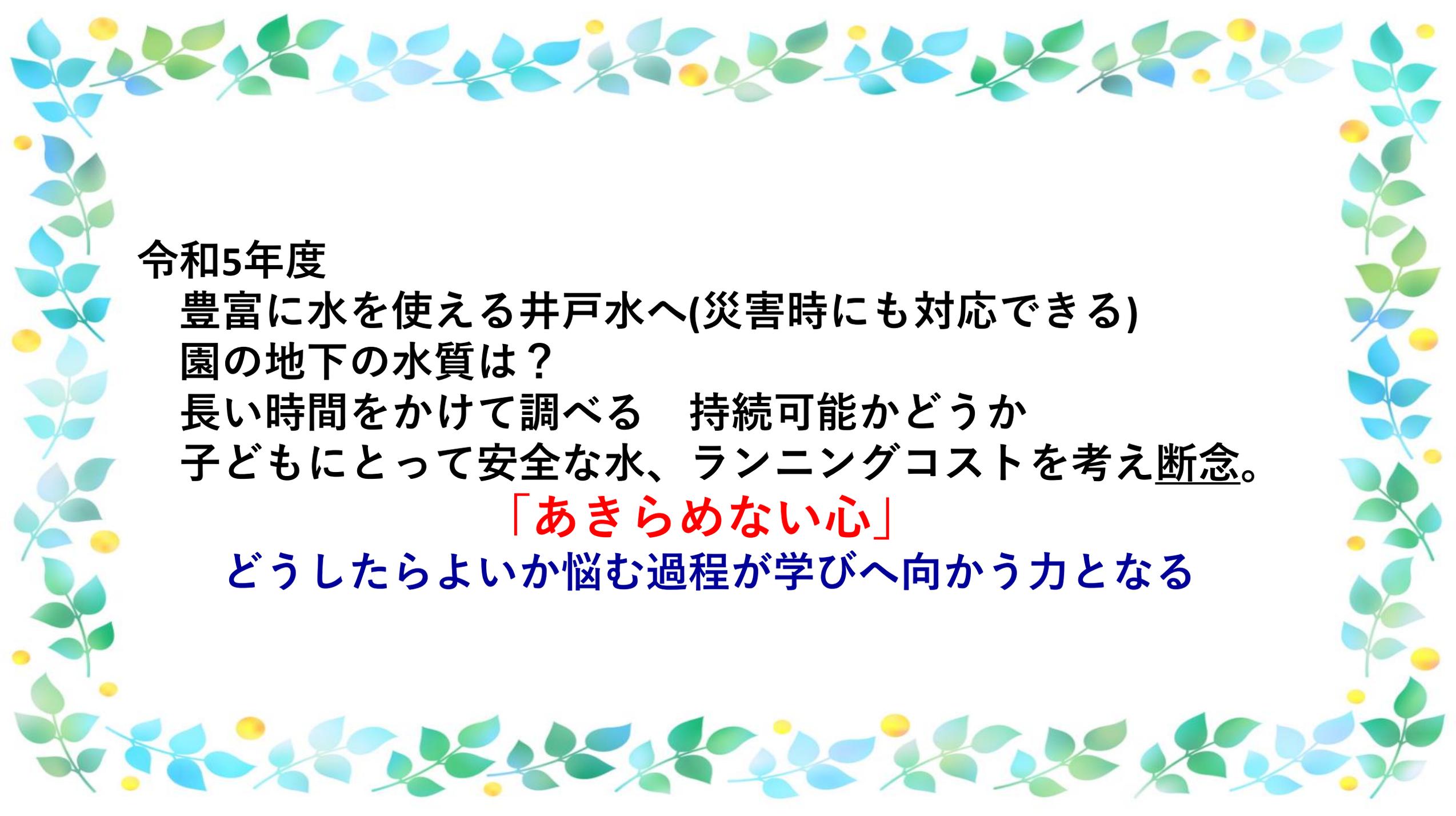


水

ずっと遊んでいられる場所

ひかりの子保育園の園庭づくりの歴史

- 平成22年開園 四季を感じられる樹木、草花を子ども達と植えよう“園へ”
- 東日本大震災 表土を削る、外遊びの制限→子どもにとって自然が必要
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため外出制限→外遊びの重要性
子どもも大人も集う場が必要
- 令和3年度 小さく狭い砂場を八角形の大きく広い砂場へ
子ども達の遊びの姿が輝く、集える
- 令和4年度 福島市の特色ある幼児教育・保育プロジェクトに選定
**ひかりの子植物園 樹木も育ち自然遊びも豊かにできる
造形表現に適した砂で砂遊びに熱中する姿へ**
- 令和5年度 植物・砂・水
ガチャポンプを設置し、水の流れる園庭へ



令和5年度

豊富に水を使える井戸水へ(災害時にも対応できる)

園の地下の水質は？

長い時間をかけて調べる 持続可能かどうか

子どもにとって安全な水、ランニングコストを考え断念。

「あきらめない心」

どうしたらよいか悩む過程が学びへ向かう力となる

水道水を使用したガチャポンプ
「くまさんポンプ」の導入へ

子どもたちの発達にとって

必要な水量 = 水も大事な資源



ポンプの仕組みを知る。
呼び水が必要なんだ。
どのくらいの強さで
押すと水が出る？
みんなで考える。
実践を繰り返すと…
やったー。

「水が出た！！」



水をためて泥場へ

(アスレチックの下)



なめらかな泥がある

開園当初から砂場で泥団子づくりに熱中する姿が見られていた。どうしたらピカピカひかるのか？

園庭・砂場の砂でいいのか

課題：割れる
：ひかからない

田んぼの土に砂を混ぜる
目指す泥だんごに近づく
(田んぼの土は地域の農業委員
さんに頂く)



光る泥だんごを追いかけて
プロがつくる泥だんごを
発見
(職業訓練校、左官科のみなさん
から技を知る)



実践へ

親子で保育参観

ひたすら磨く！ピカピカに
なった！大人も夢中！



好きな色で染める



レベルの高い泥だんごづくり
技術を知る→技術をみかく

園で子どもができる泥だんご作りへ

土の質・水の量

試す過程を大切にする



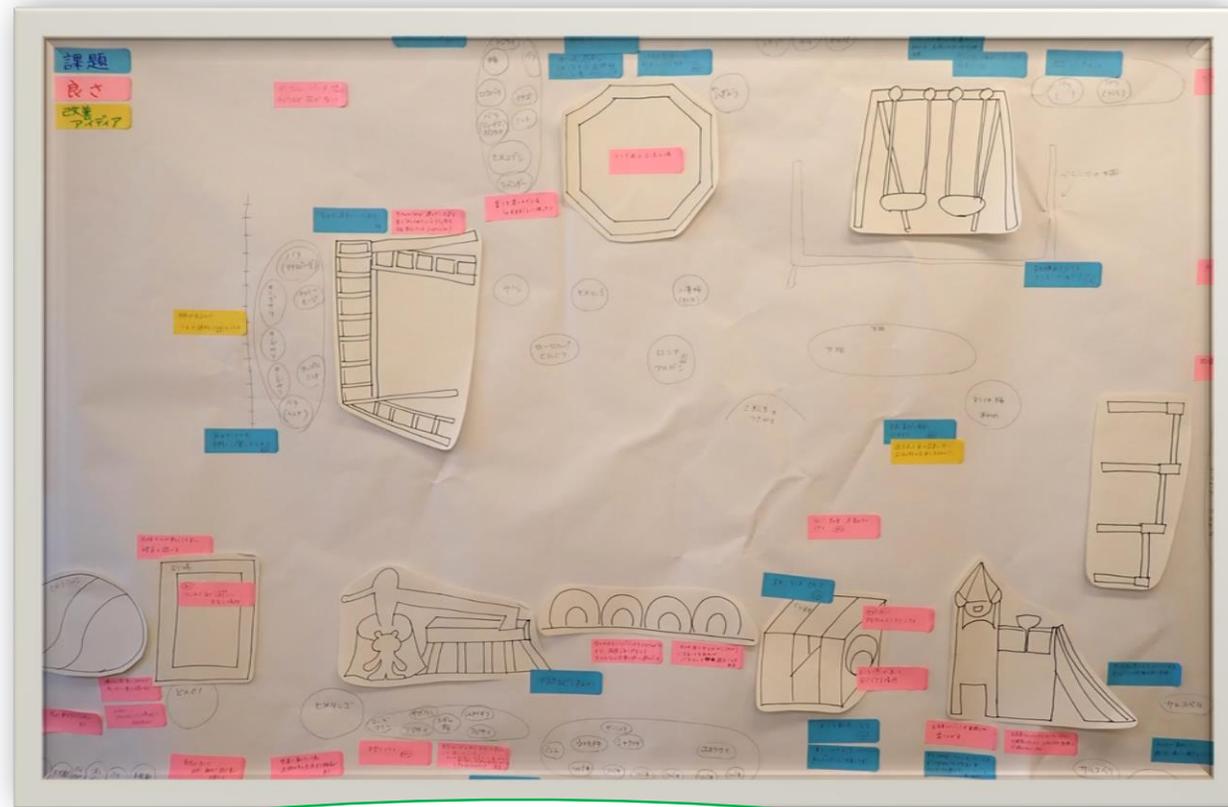
令和6年度水路と泥場を整備

水と虫のビオトープづくりにむけて



マップ作り

5歳児会議で子どもと共に話して進める



子ども達が自ら考えたため、ルールや植物、泥の場所を覚えている
→保育士に確認せずに遊びが持続する環境へ

更に魅力ある園庭へ



2歳児、腕をあげて
バランスをとりなが
ら砂山を登る、下る

	スケジュール
4月	苗木・野菜苗の植え付け、手作り腐葉土搬入、ホワイトサンド移動、園庭環境整備(通年)、自然物遊び(通年)、砂遊び(通年) 水あそび(通年)、泥あそび(通年)、マップづくり(通年)、砂の搬入、花・野菜の種まき、水やり
5月	保育参観(1・2・3歳児親子で砂遊び)(4・5歳児ピカピカ光る泥だんごづくり) パラのポプリ作り
6月	植栽の剪定、梅・無花果・キュウリ等の収穫・クッキング、水路づくり(通年) チンキづくり
7月	夏まつり(親子でポプリ作り)、水あそび道具整備、マップづくり(園内研修)
9月	保育参観(親子体験)マップづくり(園内研修)
10月	花・野菜の種まき
11月	野菜・球根の植え付け
12月	落ち葉プール、腐葉土づくり、ホワイトサンド移動
1月	外部講師研修(泥の種類)
2月	保育参観(親子体験)
3月	植栽剪定、道具点検
その他	その他令和4年度砂、令和5年度水、令和6年度水路・泥、令和7年度ビオトープ



子どもも大人も地域の人と一緒に関わり、遊びが広がる・深まる
五感がいつのまにか刺激されるひかりの子保育園

